

2008 年度

科目名	対象学科・学年 人間社1回生	担当者
身体の美学		亀井 安子
授業テーマ スポーツの世界から見た行動姿勢、歩行姿勢を基本に、身体の美について学びます。		
授業の概要と目標 身体活動は身体の各部における局所的な運動が、日常の姿勢や歩行から、スポーツ活動のような全身的な動きへと変化します。スポーツ選手の鍛えられた身体や動きは見ているものに美的な感動を与え、肉体の美、躍動の美、生気の美などの「身体美」を見つけることができます。 この講義では、姿勢、歩行、痩身や高身長願望、スポーツファッション等を取りあげて身体の美について学びます。		
評価方法 出席を重視します。授業後のレポートの提出、テストの総合評価を行います。		
テキスト 授業時間に適時資料を配布します。	著者	出版社
参考書 ヒトのかたちと運動 みっともない人体	著者 服部恒明 バーナー ドルドルフ スキー	出版社 大修館 鹿島出版会
授業スケジュール・内容		
1. オリエンテーション	授業の進め方 概要説明	
2. ジェンダーにみる身体	男性と女性の違い 性差に見る運動能力	
3. 理想的なからだとは	男性美 女性美	
4. 遺伝と体型	体型は遺伝するの	
5. 身体のしくみと運動	筋肉のかたちとパフォーマンス	
6. 身体美とパフォーマンス	スポーツ種目の自分の身体を知ろう	
7. 立位姿勢と歩行Ⅰ	正しい姿勢と歩行、モデル歩行体験	
8. 後天的競技姿勢	スポーツの特性による姿勢	
9. 体表と運動	運動と皮膚の変化 体毛と運動	
10. みっともない身体って	衣服とかっこうのいい身体	
11. みっともない身体って	傷つけられた身体	
12. 表情と美	ヒトは見た目が一番	
13. ユニフォームの着こなし	ユニフォームと身体	
14. スポーツとユニフォーム	ユニフォームの変遷とパフォーマンス	
15. まとめ テスト		